

三井不動産がららぽーと堺の“国内商業施設最大級の超大型ビジョン”を活用し、
スポーツ×エンタメの新しい形に挑戦！

バスケットボール×シューティングゲームが融合した 全く新しいエンターテインメント「HOOP HEROES」を初お披露目

大注目の3人制バスケットボール「3x3」の国内最大級大会の試合の合間に、
総勢12人の子どもたちがバスケットボールでモンスターを討伐！

三井不動産株式会社(所在地:東京都中央区、代表取締役社長:植田 俊)は、「三井ショッピングパーク ららぽーと堺」(大阪府堺市)にて2023年11月11日(土)、12日(日)に開催された公益財団法人日本バスケットボール協会(以下、JBA)が主催する『3x3 JAPAN TOUR 2023 EXTREME FINAL』に冠スポンサーとして協賛。三井不動産のスポーツの力を活用した街づくり「BE THE CHANGE」を体現する取り組みとして、大会の試合と試合の間の幕間時間に、三井不動産がオリジナルで開発した、バスケットボールとシューティングゲームが融合した全く新しいエンターテインメント「HOOP HEROES」を初お披露目しました。

「三井ショッピングモール ららぽーと堺」1階のスタジアムコート「Fansta XROSS STADIUM」にて、国内商業施設最大級の542インチビジョンを用い、次世代の子どもたち総勢12人が大迫力のコンテンツを体験。会場では、『3x3 JAPAN TOUR 2023 EXTREME FINAL』の観客たちが熱狂しました。



「HOOP HEROES」とは

総勢12人の参加者が、バスケットボールを使って巨大なモンスター「X BEAST」を倒す、壮大なSFアクションゲーム。ゲームの目玉となるモンスターには、MILLENNIUM PARADEなどのMVを手がけるPERIMETRONのデジタルアーティスト、Yuhei Kanbeがデザインを担当。

『3x3 JAPAN TOUR 2023 EXTREME FINAL』の試合で使用する大きいバスケットゴールに加え、小学生以下の子どもたちの身長に合わせ、中サイズ、小サイズのゴールが会場に登場し、計3つのゴールでゲームは行われます。バスケットボールをゴールに入れることで、「X BEAST」に攻撃。「X BEAST」の体力が残り少なくなると、会場の拍手によりサイズが大きくなるエネルギー弾の発射エフェクトへと変化し、会場が一体となって「X BEAST」を倒すことができます。

■1 回目の「HOOP HEROES」チャレンジ

ゲーム開始のブザーがなると、高さの異なる3つのバスケットゴールの前にそれぞれ4人ずつ待機をしていた子どもたちが一斉にボールをシュート。序盤はゴールとの距離感やボールの大きさ、重さに苦戦する姿が見られるも、徐々に連発してゴールが入るようになっていき、あたたかく見守っていた観客からは拍手が送られました。

12名の子どもたちの奮闘により、モンスター「X BEAST」に着実にダメージを与えていきます。残り体力が僅かになると、ビジョン内の演出が変化。会場の拍手により「X BEAST」を倒すためのエネルギー弾を溜めて攻撃するというアナウンスがなされると、会場からは一斉に拍手があがりエネルギー弾のサイズは一気に最大に。会場の思いを背負ったエネルギー弾が「X BEAST」に向けて発射され、苦しみながら倒れていく「X BEAST」に会場からは大きな歓声が上がりました。

しかし、「X BEAST」が突然まばゆい光に包まれ、更に強力な「X BEAST」として復活すると、会場は落胆と驚きに包まれました。再度、より強力なエネルギー弾を作るための拍手が求められると、1回目よりはるかに大きな応援が飛び交い、さまざまエネルギー弾は最大に。再び会場の想いを背負ったエネルギー弾が発射され、ついに「X BEAST」が倒すと、本当の勝利に会場からは安堵と歓喜のムードに包まれました。「X BEAST」を倒した子どもたちは笑顔で退場。会場からは称賛の拍手が巻き起こりました



■2 回目の「HOOP HEROES」チャレンジ

2回目の「HOOP BEAST」は、1回目とは異なる12名の子どもたちが参加し、ゲームスタート。1回目よりスピーディーにゴールを決めていき、序盤から拍手に包まれる展開となりました。難なくエネルギー弾での攻撃に移り、拍手を集めるタイミングになると、『3x3 JAPAN TOUR 2023 EXTREME FINAL』の試合の進行に合わせボルテージが上がっていた会場からは一斉に拍手が巻き起こり、瞬時にエネルギー弾は満タンに。「X BEAST」を倒しました。

1回目同様に、「X BEAST」がパワーアップして復活、MCから「お約束のパワーアップですね！」とのコメントに会場では笑いが起こりました。2回目のエネルギー弾でも、観客からはすぐ拍手で応援に参加、みるみるうちにエネルギー弾は最大となり、難なく「X BEAST」を倒しました。参加した子どもたちへ、その様子を見守っていた観客や選手から大きな声援が送られ、この後に行われた『3x3 JAPAN TOUR 2023 EXTREME FINAL』ラスト6試合へとバトンが渡りました。





「HOOP HEROES」概要

総勢 12 人の参加者が、バスケットボールを使って巨大なモンスター「X BEAST」を倒す、壮大な SF アクションゲーム。ゲームの目玉となるモンスターには、MILLENNIUM PARADE などの MV を手がける PERIMETRON のデジタルアーティスト、Yuhei Kanbe がデザインを担当。



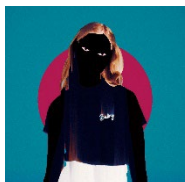
■「HOOP HEROES」ルール説明

バスケットボールをシュートし、ゴールを決めることで「X BEAST」と呼ばれるモンスターを倒すことを目指すゲームです。バスケットゴールの前に、それぞれ 4 人ずつで待機し、開始の合図とともにバスケットボールをシュートしゲームスタートとなります。バスケットボールをゴールに入れることで、「X BEAST」に攻撃。「X BEAST」の体力が残り少なくなると、会場の拍手によりサイズが大きくなるエネルギー弾の発射エフェクトへと変化し、会場が一体となって「X BEAST」を倒すことができます。

■「三井ショッピングパーク ららぽーと堺」のスタジアムコート「Fansta XROSS STADIUM(ファンスタクロススタジアム)」

施設の大規模吹き抜け空間で屋内型の本格的なイベントが開催できるスタジアムコートで、スポーツイベントやショータイムのステージとなるほか、イベントを観覧しながら飲食を楽しめる「Sakai Food Stadium(サカイフードスタジアム)」など、全体で約 2,500 ㎡の広さを誇ります。中央には国内商業施設の屋内型としては最大級の 542 インチのメインビジョンも設置し、大迫力のライブビューイングなどもお楽しみいただけます。また、「Fansta XROSS STADIUM」を取り囲むように 2 階壁面に設置されたリボンビジョンによって、本物のスタジアムさながらの臨場感を演出します。

■CG クリエイター:Yuhei Kanbe



PERIMETRON 所属。メンバーの OSRIN と意気投合し、2017 年 Studio Coast での Daiki Tsuneta MillenniumParade(DTMP)のライブ演出から関わり、2018 年春に正式加入。

独学で 3DCG を取得し、King Gnu の「Flash!!!」MV(2019 年)で初めて映像制作者に。現在、3DCG クリエイター・ビジュアルエディターとしてチームのクリエイティブを支えている。

Instagram:@mesoism

■三井不動産の JBA とのパートナー活動

当社は、2016 年から JBA のオフィシャル街づくりパートナーとして「AKATSUKI JAPAN」男女日本代表や 3x3 を応援しており、女子バスケットボール国際強化試合「三井不動産カップ」にも協賛しています。今後も「AKATSUKI JAPAN」の活躍を応援するとともに、様々な取り組みを展開していく予定です。

■「スポーツの力」を活用した街づくりのスローガン

三井不動産は、2016 年から「BE THE CHANGE さあ、街から世界を変えよう。」というスローガンを掲げ、スポーツの要素を盛り込んださまざまな街づくりを手掛けてまいりました。

ボルタリングウォールやスケート場を備えた「MIYASHITA PARK」(東京都渋谷区)、200m 陸上トラックなどを含むスポーツパークを有する「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」(福岡県福岡市)、本格的なスポーツ・エンターテインメントイベントが実施可能な屋内型スタジアムコート有する「三井ショッピングパーク ららぽーと堺」(大阪府堺市)などの『場』を整えるとともに、子どもたちがアスリートの 1DAY のレッスンを受けられる「三井不動産スポーツアカデミー」等のイベント実施をはじめとした『コミュニティ』づくりを進めており、その取り組みを加速しています。

2024 年春には収容人数 1 万人規模の大型多目的アリーナ施設「(仮称)LaLa arena TOKYO-BAY」(株式会社 MIXI との共同事業)の開業も控えており、今後も「スポーツの力」を活用した街づくりを推進してまいります。



BE THE CHANGE

さあ、街から世界を変えよう。

一人ひとりが変化そのものになるという意味の「BE THE CHANGE」のロゴは、世界を変える「風」をモチーフにデザインされました。三井不動産のコーポレートカラーの二色で塗り分けられたエレメントは、「風に乗って飛び立つ鳥」をイメージしています。「人が変われば、世界は変わる」という思いから、掲げたスローガンです。

■三井不動産の SDGs への貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

・「グループ生物多様性方針を策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 2 つの目標に貢献しています。

目標 3 すべての人に健康と福祉を
目標 11 住み続けられるまちづくりを

